

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原発の避難計画と避難訓練の見通しは	東北電力は、2016 年の原発再稼働にむけて、女川
	原発 2 号機の適合性審査申請を昨年 12 月 27 日、国
	（原子力規制委員会）に行い、1 月半ばより各家庭
	を訪問しています。
	昨年の 9 月議会の一般質問で避難計画や避難訓練
	について質したところ、県の指導を受けながらする
	ことになるが、全住民対象の避難訓練はむずかしい。
	また、避難訓練は数年先になるのではないかとの答
	弁でした。
	避難計画と避難訓練の見通しもない中で、再稼働
	の動きだけが先行することは、とうてい考えられま
	せん。いたずらに不安をつのらせるだけではありませんか。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 具体的な避難計画と避難訓練の見通しもない
	中での再稼働の動きに対して、どういうお考え
	ですか。
	(2) 以前、離島の体育館を放射能から守る工事を
	することになっていましたが、その後、どのよ
	うな状況になっていますか。
	(3) 5 km 圏内のヨウ素剤配布の見通しと、要援護

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 子育て支援策のさらなる拡充を	者の避難方法は。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	本町は「小さくてもキラリと光るまちづくり」を
	合言葉に、子育て支援策に力を入れてきました。特
	に子ども医療費無料化を、他市町に先がけ中学校卒
	業まで拡充してきました。今では、他市町も小学校
	卒業か中学校卒業まで無料化する方向に進みつつあ
	ります。
	しかし、本町では残念ながら東日本大震災後、人
	口減少に歯止めがかからず、出生率も低下していま
	す。これ以上の人口減少を食い止めるためにも、そ
	して子育て世代に定住してもらうためにも、1つの
	策として、子ども医療費無料化を高校卒業まで拡充
	してはいかがでしょうか。そのことを町外へ広く発
	信し、女川に住んでよかったと思えるような、思い
	切った子育て支援策を打ち出していくべきだと思え
	ます。
	そこで次の点について伺います。
	(1) この間の中学校卒業までの医療費はどのくら
	いかかっていますか。高校卒業まで拡充した場

質問者 阿部 律子

[illegible]